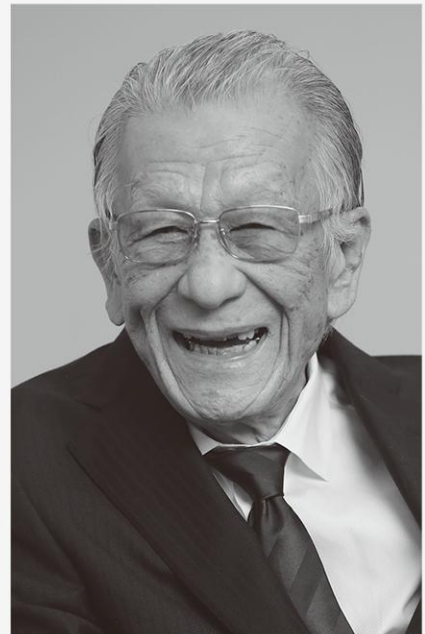


# 日本の夜は明けていく

1996年の創業以来、ペットボトル飲料の分野で右肩上がりの成長を続けてきたハルナグループ。常に時代の変化を先読みし、顧客の要望にいち早く対応することで飛躍に結びつけてきた。少子高齢化やコロナ禍といった課題に直面する中、日本が明るく展望を開くにはどのような戦略を掲げ、道筋を示すべきか。創業者の青木清志名誉会長と日刊工業新聞社の井水治博社長が語り合った。



ハルナビレツジ名誉会長  
青木 清志氏

## ▼人口減少をどう捉えるか

井水 今年の月にハルナグループは、創業25周年を迎えりやうですね。誠にめでたくおめでとうございます。

青木 ありがとうございます。1996年に群馬県高崎市にハルナビレツジを創業し、25年という節目を迎えることができました。これを機に私は会長としての役割を降り、経営から一歩下がってハルナグループの活動を応援していきたいと考えています。

井水 昨年は、昨年11月にオープンした様名美術館公園内に、一美術の館の館長として、アートを通して社会に貢献していきます。

青木 青木さんは今回、日刊工業新聞社で、毎週、さまざまな問題、大筋の視点で捉え、多くの提言をされています。

青木 これらも、いろいろな問題を捉えて、いろいろな提言をされています。例えば、1996年に群馬県高崎市にハルナビレツジを創業し、25年という節目を迎えることができました。これを機に私は会長としての役割を降り、経営から一歩下がってハルナグループの活動を応援していきたいと考えています。

井水 昨年は、昨年11月にオープンした様名美術館公園内に、一美術の館の館長として、アートを通して社会に貢献していきます。

青木 青木さんは今回、日刊工業新聞社で、毎週、さまざまな問題、大筋の視点で捉え、多くの提言をされています。

# 海洋資源の活用 日本再生のチャンスに

付きますから、長期的かつ大きなテーマです。

井水 調べてみたのですが、人口の増減は縄文時代から続いている。縄文時代の初期は26万人いましたが、縄文時代から弥生時代に移ると、約2500年前に人口が7万5000人にまで減っているという研究があります。2008年の研究では日本だけに限らないのですが、どうも寒冷化による食料の減少が関係しているそうです。

井水 その後、弥生時代人口は50万人に膨れ上がります。平安時代後期の11世紀ごろは700万人です。

井水 平安朝の江戸時代、元寇や豊臣秀吉の朝鮮出兵など、例外はありますが、日本は概ね平和な時代を過ごしてきました。世界を見ても、江戸時代は3000万人でした。そこから19世紀以降、爆発的人口が増えました。

青木 それは農業生産力の向上や産業革命の影響があったり、産業革命によって人口が増えました。

井水 はい。農村から都市社会への転換が市場が広がっていき、産業革命によって人口が増えました。

青木 はい。農村から都市社会への転換が市場が広がっていき、産業革命によって人口が増えました。

井水 はい。農村から都市社会への転換が市場が広がっていき、産業革命によって人口が増えました。

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。



日刊工業新聞社社長 井水 治博

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

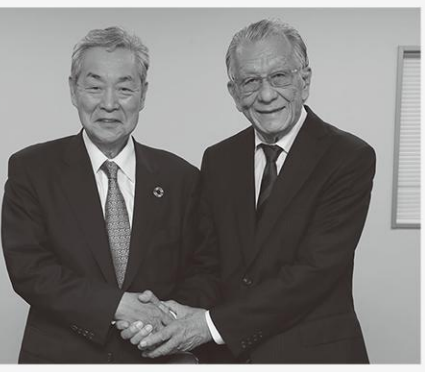
青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。

井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。

青木 人口動態というのは時代と少しずれていきます。2008年がピークだったというのと、20世紀末から大きな転換期に差し掛かっているという話です。



井水 人口減少は、晩婚化の話題になりますが、これは個人の自由というよりも、日本の文明の転換期に差し掛かっているからだと思います。人口を増やすことは簡単ではありません。